

令和 2 年 1 月 1 6 日

洞爺湖町議会令和 2 年 1 月会議
町 長 行 政 報 告

番 号 件 名

- 1 寄附について
- 2 課税限度額改正に係る国民健康保険運営協議会答申について
- 3 社会福祉法人北海道社会事業協会への要望について
- 4 各種事務事業の取組状況について

1 寄附について

前会議から本会議までの間、次の方々より寄附の申し出があり、ご厚志に添うようありがたく受納いたしました。

(1) 金員の寄附（ふるさと納税寄付金として）

個人（匿名含む） 718件（累計 2,434件）

総額 25,383,000円（累計 66,419,800円）

2 課税限度額改正に係る国民健康保険運営協議会答申について

昨年11月に諮問しておりました国民健康保険税課税限度額の改正につきまして、洞爺湖町国民健康保険運営協議会から12月16日に答申をいただきました。

答申は、一般会計から多額の基準外繰入れを受け国民健康保険財政を運営している現状や平成30年4月から始まった国民健康保険の都道府県化において、市町村が北海道に納付する国民健康保険事業費納付金が法定限度額を基準に積算されることなど、課税限度額引き上げの有無に係る影響を審議した結果、町からの諮問に沿った内容となっております。

内容としては、医療分を平成31年度の国の基準である法定限度額に令和2年度から引き上げるものであります。

なお、本議会に洞爺湖町国民健康保険税条例の一部改正案を提案しておりますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

3 社会福祉法人北海道社会事業協会への要望について

国が公的医療機関の再編統合について実名を公表したのを受けまして、昨年12月20日に洞爺協会病院の本部である社会福祉法人北海道社会事業協会を訪問し、吉田理事長、大久保専務理事、洞爺協会病院の齋藤事務部長に対して、地域医療を守る取組みを要望してまいりました。

洞爺協会病院は地域医療にとって大切な役割を担っており、地域の医療が衰退することは、医療確保の問題にとどまらず、地域経済に与える影響が非常に大きく、洞爺湖町全体の衰退へとつながることから、再編や統廃合をしないことについて要望したところであります。

吉田理事長からは、北海道社会事業協会としては地域に根ざした医療を行う方針に変わりはなく、撤退や再編統合は考えていないとの話がありました。

今後も、洞爺協会病院と情報の共有や連携を図り、地域医療の確保に努めてまいります。

4 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告いたします。

(1) 工事等の入札状況について

工事等の入札状況について、別紙のとおり報告いたします。

工事(委託)入札契約状況

番号	工事(業務)名	入 札(見積合せ)					契 約				工事(業務)概要
		月日	指名業者	入札(見積)価格	入札回数	予定価格	月日	工期(期間)	契約金額	請負業者(受託者)	
1	旧洞爺保育所解体工事	12月19日	伝建設株 道南重建工業株 ホッコー建設運輸株	6,700,000円	1回	7,854,000円	12月24日	12月25日～ 3月20日	7,370,000円	道南重建工業株	コンクリートブロック造 延床面積493.54㎡の解体